

2026 年度 京都先端科学大学
外国人留学生
入学試験要項



京都先端科学大学 外国人留学生入試 入学試験要項

各学部・学科の入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）	1
入学試験要項	3
インターネットによる出願方法	5
出願手続きに関する注意事項	6
個別出願資格審査について	7
受験に関する注意事項	8
合格発表、Web（PC・スマートフォン）による合否案内	9
遠隔地出身学生支援奨学金	10
その他のご案内	10
入学手続きについて	11

各学部・学科の入学受入れ方針(アドミッション・ポリシー)

経済経営学部

教育目的

経済学・経営学を中心に法学分野の科目も配した実学重視の教育課程を通して、ビジネスパーソンとして必要な幅広い教養と高い専門性を兼ね備えた人材の育成を目的とする。

本学部の教育目的に即した人材を育成するために、本学部の教育目的を理解し、意欲と主体性をもって勉学に励むことができ、高等学校の教育課程で修得する基礎的な学力とそれを活用する力、他者とのコミュニケーション能力を備える人を求めます。

1. 知識・技能
 - ・経済学と経営学を学ぶために必要な基礎的な知識・技能を有する。
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・経済や社会について、また企業やショップの経営について考え判断する能力があり、自分の考えを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・経済学や経営学に強い興味・関心があり、主体的に学ぶ強い意欲を持つ。
 - ・知識の修得と実践の活用のために、多様な人々と協働して取り組める。
 - ・国際人としての教養を身につけ、英語を中心とした語学力の向上を目指す意欲を持つ。

【経済学科】

教育目的

経済学を中心に経営学・法学分野の科目も配し、ビジネスパーソンとして必要な幅広い教養と経済学の体系的な学修を通じて習得した広い視野をもって社会で活躍できる人材の育成を教育の目的とする。

本学科の教育目的に即した人材を育成するために、明確な目的意識と情熱を持ち、高等学校で履修した教科・科目についての基礎的な知識や技能を有し、自分の考えを伝えられる表現力、さまざまな課題に積極的に挑戦しようとする意欲と姿勢、コミュニケーションを効果的に図ることによって相互理解に努めようとする態度を有する人を求めます。

1. 知識・技能
 - ・高等学校で履修する国語、英語、地理歴史、数学などについての基礎的な知識を持つ。
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・経済や社会について考え判断する能力があり、自分の考えを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・経済学に強い興味・関心があり、主体的に学ぶ強い意欲を持つ。
 - ・知識の修得と活用のために、多様な人々と協働して取り組める。

【経営学科】

教育目的

経営学を中心に経済学・法学分野の科目も配し、ビジネスパーソンとして必要な幅広い教養と実体験重視の学修を通じて、社会人としての自立できる人材の育成を目的とする。

本学科の教育目的に即した人材を育成するために、明確な目的意識と情熱を持ち、高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を有し、自分の考えを伝えられる日本語力、さまざまな課題に積極的に挑戦しようとする意欲、活動に積極的に取り組む姿勢、コミュニケーションを効果的に図り、相互理解に努めようとする態度を有する人を求めます。

1. 知識・技能
 - ・高等学校で履修する国語、英語、地理歴史、数学などについての基礎的な知識を持つ。
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・企業やショップの経営について考え判断する能力があり、自分の考えを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・経営学に強い興味・関心があり、主体的に学ぶ強い意欲を持つ。
 - ・知識の修得と実践のために、多様な人々と協働して取り組める。

人文学部

教育目的

心理学と歴史学を中心とした人文学の諸分野の知識を身につけ新時代を担う新しい人材の育成を目的とする。

本学部の教育目的に即した人材を育成するために、本学部の教育目的を理解し、意欲と主体性をもって勉学に励むことができ、高等学校の教育課程で修得する基礎的な学力とそれを活用する力、他者とのコミュニケーション能力を備える人を求めます。

1. 知識・技能
 - ・心理学、歴史学、文学、民俗学を学ぶために必要な基礎的な知識・能力を有する。
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・物事をじっくりと考え判断する能力があり、自分の考えを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・心理学や歴史文化に強い興味・関心があり、主体的に学ぶ強い意欲を持つ。
 - ・実践的な授業に、多様な人々と協働して取り組める。
 - ・国際人としての教養を身につけ、英語を中心とした語学力の向上を目指す意欲を持つ。

【心理学科】

教育目的

心理学及び周辺分野の基礎的な知識と技能を十分に体得し、それを企業や心理臨床などの現場において柔軟に応用、問題解決できる能力を持った人材を育成する。

本学科の教育目的に即した人材を育成するために、明確な目的意識と情熱を持ち、高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を有し、自分の考えを伝えられる日本語力、さまざまな課題に積極的に挑戦しようとする意欲、活動に積極的に取り組む姿勢、コミュニケーションを効果的に図り、相互理解に努めようとする態度を有する人を求めます。

1. 知識・技能
 - ・高等学校で履修する国語、英語、地理歴史、数学などについての基礎的な知識を持つ。
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・人間の心理・行動・コミュニケーションについて考え判断する能力があり、自分の考えを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・心理学に強い興味・関心があり、未知のことを主体的に探究する強い意欲を持つ。
 - ・心理学実験や発表などを、多様な人々と協働して取り組める。

【歴史文化学科】

教育目的

歴史学及び周辺分野の基礎的知識と調査研究技能を十分に体得し、それを実社会において問題解決に活用できる人材を育成する。

本学科の教育目的に示した人材を育成するために、明確な目的意識と情熱を持ち、高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を有し、自分の考えを伝えられる日本語力、さまざまな課題に積極的に挑戦しようとする意欲、活動に積極的に取り組む姿勢、コミュニケーションを効果的に図り、相互理解に努めようとする態度を有する人を求めます。

1. 知識・技能
 - ・高等学校で履修する国語、英語、地理歴史などについての基礎的な知識を持つ。
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・歴史文化について考え判断する能力があり、自分の考えを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・歴史文化に強い興味・関心があり、未知のことを主体的に探究する強い意欲を持つ。
 - ・発表やフィールドワークなどを、多様な人々と協働して取り組める。

バイオ環境学部

教育目的

環境問題や資源・エネルギー問題の本質的な解決を図るため、バイオサイエンス分野の先端研究の成果や技術を生かし、国際連携や地域との協力のなかで「人とともに多様な生き物が共生できる環境（バイオ環境という）」を実現することができる人材を養成する。

本学部の教育目的に即した人材を育成するために、本学部の教育目的を理解し、意欲と主体性をもって勉学に励むことができ、高等学校の教育課程で修得する基礎的な学力とそれを活用する力、他者とのコミュニケーション能力を備える人を求めます。

1. 知識・技能
 - ・高等学校で履修する科目についての基礎的な知識・技能を持つ。
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・自然や自然の現象について考え判断する能力があり、自分の考えを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・学問を主体的に学ぶ強い意欲を持つ。
 - ・実践的な課題に対して、多様な人々と協働して取り組める。
 - ・国際人としての教養を身につけ、日本人学生は英語を、留学生は日本語を中心とした多様な言語力の向上を目指す意欲を持つ。

【生物環境科学科】

教育目的

生物環境科学の知識や技術に基づき、人類や地球の直面する課題に対し科学的に対処できる幅広い視野および判断力を備えた「生物環境科学技術者・研究者」を養成する。具体的には、生態学的知識、環境分析技術、環境再生、農産物の栽培・育種技術などを講義・実験・フィールド実習等を通じて幅広く教授することで、人と自然の共生に貢献できる環境専門家や農業技術者、研究者を養成する。

本学科の教育目的に示した人材を育成するために、明確な目的意識と情熱を持ち、高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を有し、自分の考えを伝えられる日本語力と英語力、さまざまな課題に積極的に挑戦しようとする意欲、活動に積極的に取り組む姿勢、コミュニケーションを効果的に図り、相互理解に努めようとする態度を有する人を求めます。

1. 知識・技能
 - ・高等学校で履修する国語、英語、数学、理科などについての基礎的な知識を持つ。
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・自然環境やその現象、農作物の栽培と地域共生について考え判断する能力があり、自分の考えを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・環境の保全や再生、作物の生産、地域共生などに強い興味・関心があり、主体的に学ぶ強い意欲を持つ。
 - ・知識の修得と活用のために、多様な人々と協働して取り組める。
 - ・国際人としての教養を身につけ、日本人学生は英語を、留学生は日本語を中心とした多様な言語力の向上を目指す意欲を持つ。

【応用生命科学科】

教育目的

応用生命科学の知識や技術に基づき、人類や地球の直面する課題に対し科学的に対処できる幅広い視野および判断力を備えた「グリーンバイオ技術者・研究者」を養成する。具体的には、微生物、昆虫、植物、動物等の分子・遺伝子・細胞レベルから、食品加工、発酵・醸造ならびに食品の機能性および安全性に至る広範な応用生命科学領域において、幅広い知識や技術を講義・演習・実験等を通じて教授することで、環境と人々の健康に貢献できる技術者、研究者を養成する。

本学科の教育目的に示した人材を育成するために、明確な目的意識と情熱を持ち、高等学校で履修した教科・科目について、基礎的な知識を有し、自分の考えを伝えられる日本語力と英語力、さまざまな課題に積極的に挑戦しようとする意欲、活動に積極的に取り組む姿勢、コミュニケーションを効果的に図り、相互理解に努めようとする態度を有する人を求めます。

1. 知識・技能
 - ・高等学校で履修する国語、英語、数学、理科などについての基礎的な知識を持つ。
2. 思考力・判断力・表現力
 - ・生命を含む自然や自然現象について考え判断する能力があり、自分の考えを表現できる。
3. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・分子、細胞レベルの生命科学、食品の開発・製造、環境、健康分野に強い興味・関心があり、主体的に学ぶ強い意欲を持つ。
 - ・知識の修得と活用のために、多様な人々と協働して取り組める。
 - ・国際人としての教養を身につけ、日本人学生は英語を、留学生は日本語を中心とした多様な言語力の向上を目指す意欲を持つ。

入学試験要項

■ 募集学部学科および募集定員

学部	学 科	募集定員
経済経営学部	経済学科	若干名
	経営学科	若干名
人文学部	心理学科	若干名
	歴史文化学科	若干名
バイオ環境学部	生物環境科学科	若干名
	応用生命科学科	若干名

■ 出願資格

日本以外の国籍を有し、次の(1)から(8)のいずれかに該当し、かつ(9)、(10)および(11)に該当する者。

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2026 年 3 月までに修了見込みの者(12 年未満の課程の場合は、さらに、指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了する必要がある。)
- (2) 外国における、12 年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者および 2026 年 3 月 31 日までに合格見込みの者
- (3) 外国において、指定された 11 年以上の課程を修了したとされるものであること等の要件を満たす高等学校に対応する学校の課程を修了した者および 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者および 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCEA レベル、国際 A レベル、欧州バカロレア資格を保有する者および 2026 年 3 月 31 日までに取得見込みの者
- (6) 国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS)の認定を受けた教育施設の 12 年の課程を修了した者および 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (7) 日本国内の高等学校および中等教育学校に留学生として在籍し卒業した者または 2026 年 3 月までに卒業見込みの者
- (8) 本学の個別出願資格審査により認めた者
- (9) 日本語能力試験(JLPT)N2 以上の合格者、または日本留学試験^(※1)の日本語科目(記述を除く)で 200 点以上を取得した者、または日本語能力試験(JPT)525 点以上の者
^{※1)} 2024 年 4 月以降に実施された試験であること
- (10) 「出入国管理及び難民認定法」による「留学」の在留資格を取得している者、または入学後、取得できる者
- (11) 2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者

■ 日程

	インターネット出願	試験日	合格発表日	手続
A 日 程	2025 年 9 月 12 日(金)～9 月 29 日(月) 出願書類の郵送は 9 月 30 日(火)消印有効 本学持参の場合の受付 10 月 1 日(水)まで ※海外から出願の場合は 9 月 29 日(月)必着	2025 年 10 月 11 日(土)	2025 年 10 月 21 日(火)	《1 次手続》 2025 年 11 月 4 日(火)
				《2 次手続》 2025 年 11 月 14 日(金)
				《入学手続書類》 2025 年 12 月 19 日(金)
B 日 程	2026 年 1 月 5 日(月)～1 月 19 日(月) 出願書類の郵送は 1 月 20 日(火)消印有効 本学持参の場合の受付 1 月 21 日(水)まで	2026 年 1 月 31 日(土)	2026 年 2 月 16 日(月)	《1 次手続》 2026 年 2 月 27 日(金)
				《2 次手続》 2026 年 3 月 6 日(金)
				《入学手続書類》 2026 年 3 月 6 日(金)

※B 日程は、国内在住者のみ出願可能

※本学持参受付時間 京都太秦キャンパス 入学センター 8:30～17:00(土日祝日を除く)

■ 選考方法

小論文および面接による総合評価

■ 試験時間・科目

時 間	科 目
10:00～11:00	小論文
11:15～	面接

※集合時間 9:40

※試験開始後、20 分以上遅刻した者は受験を認めません。

■ 試験場

本学(京都太秦キャンパス)

■ 出願書類

次の①～⑧の書類をそろえてお送りください。

- ① 志願票、外国人留学生個人調書、写真票
 - ② 最終出身学校の卒業(修了)証明書[コピー不可]
 - ③ 最終出身学校の成績証明書[コピー不可]
 - ④ パスポートの顔写真があるページのコピー
 - ⑤ (日本国内在住者)在留カード両面のコピー(最新のもの)
 - ⑥ (日本国内在住者)住民票の写しまたは住民票記載事項証明書
注)3 ヶ月以内に取得したもので、在留資格・在留期間等の満了日の記載のあるもの
 - ⑦ 日本語能力試験(JLPT)N2 ないし N1 の成績証明書、または日本留学試験(EJU)の日本語科目(記述を除く)
200 点以上の成績確認書、または日本語能力試験(JPT)525 点以上の成績証明書[いずれもコピー可]
 - ⑧ 出願書類チェックシート
- いずれの書類も日本語または英語で記載されていること(その他の言語の場合は必ず日本語訳または英語訳を添付すること)
 - 提出された最終出身学校の各種証明書等の原本は、申し出により入学試験当日に返却します。

■ 入学検定料

35,000 円

インターネットによる出願方法

■ 出願の流れ

- (1) 「インターネット出願」画面を開く。
本学の「入試情報サイト」にアクセス(<https://www.kuas.ac.jp/admissions>) ▶ 「インターネット出願」をクリック ▶ 「インターネット出願」画面へ
- (2) 入学試験要項を確認し、必要事項を入力。
出願する学部・学科等の選択を確認し、必要事項を入力してください。
- (3) 入学検定料を支払う。
画面上で入学検定料を確認してください。支払い方法を次から選択し、期日までに納入してください。
いったん納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。
 - 各種クレジットカード
 - コンビニエンスストア
 - Pay-easy

※海外から出願の場合、クレジットカードの支払いのみとなります。

入学検定料の支払いについての注意事項	入学検定料の他に、システム利用料（支払い方法に関わらず一律 1,000 円(税込)）が必要です。 ただし、コンビニで支払い金額が 50,000 円以上となった場合のみ別途印紙が必要です。 入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして大切に保管してください。
--------------------	---

- (4) 志願票、外国人留学生個人調書、写真票、受験票を印刷する。
印刷した志願票、写真票に写真が反映されているか確認してください。
印刷した受験票の記載内容に誤りがないか、必ず確認してください。
※印刷した受験票は試験当日に必ず持参してください。
※志願票、写真票、受験票は試験日前日まで印刷できます。
- (5) 出願書類の送付
P.4「出願書類」にて出願書類を確認し、書類不備のないようにしてください。
郵送の場合、必ず**簡易書留速達**で送ること。
本学持参の場合、必ず**京都太秦キャンパス入学センター**へ持参すること。
- (6) 出願書類に虚偽の記載があった場合は受験を認めません。また、受験後に判明した場合には受験を無効とし、合否の判定及び入学を取り消します。

※インターネットで出願が完了されても、期日までに(3) (4) (5)が完了しない場合は、自動的に出願を取り消すので注意してください。

出願手続きに関する注意事項

■ 身体等に障がいのある方への受験上の配慮について

- (1) 身体等に障がいのある方で、受験の際に配慮を希望される場合は、概ね各入試の出願開始日の1カ月前までに必ず入学センターにご相談ください。
- (2) 出願後に不慮の事故等により負傷された方で、受験の際に配慮を希望される場合は、必ず入学センターにご相談ください。
- (3) 複数の入試制度に出願される場合は、その都度申し出が必要となります。
- (4) 配慮内容や申し出時期によってはご希望に沿えない場合もありますのであらかじめご了承ください。

■ 入学試験の振り替え・入学検定料の返還について

試験日に疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験を受験できない者は、入学センターにご連絡ください。他の入試日程への振り替え、もしくは当該入学試験にかかる入学検定料を返還します。

入試日程の振り替え・入学検定料返還について

1. 欠席する入学試験日の10:00までに入学センターまで電話をしてください。(075-406-9270)
※連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取扱います。
2. 診断書（病名、加療期間（欠席した入学試験日を含む）が明記されたもの）を提出してください。

個別出願資格審査について

本学の個別出願資格審査により出願を希望する者は、以下に示す要領により審査を受け、出願資格が認められた場合に限り、出願を認めるものとします。

1. 出願資格審査対象者

大学出願資格を持たない者で、2026年3月31日までに18歳に達する者。

2. 申請手続き

(1) 申請期限

本学の個別の出願資格審査を受けようとする者は、出願を希望する入学試験の出願開始日1ヶ月前までに、以下の書類を取り揃えて申請すること。

(2) 出願資格審査申請書類

- ① 出願資格審査申請書(本学所定用紙)
- ② 出身教育施設の卒業証明書または卒業見込証明書
- ③ 出身教育施設の概要(出身教育施設の概要が記されている学校案内等)
- ④ 出身教育施設の規則(教科目、授業時間数および卒業要件等の記されているもの)

※出願資格審査申請書(本学所定用紙)は、本学入学センターへメール(nyushi@kuas.ac.jp)にてご請求いただくか、本学ホームページ(<https://www.kuas.ac.jp/admissions/downloads/>)からプリントアウトしてください。

(3) 出願資格審査申請書類の送付先

申請書類は、簡易書留速達郵便とし、封筒の表に「大学出願資格審査申請」と朱書きし、送付してください。

送付先: 〒615-8577

京都市右京区山ノ内五反田町18

京都先端科学大学 入学センター (TEL:075-406-9270)

3. 出願資格審査の方法等

申請書類に基づき、申請者の出願資格認定の可否を審査します。

4. 出願資格審査の結果通知

出願資格審査の結果は、原則として申請者が出願を希望する入学試験の出願開始日5日前までに、申請者宛に郵送により通知します。

※個別出願資格審査については、申請に先立って、必ず下記までご連絡ください。

京都先端科学大学 入学センター TEL:075-406-9270

受験に関する注意事項

■ 入室・退室

- ① 天候等による交通機関の乱れに注意し、余裕をもって出発してください。
- ② 指定された集合時間までに試験場に集合・入室してください。なお、受験票で集合時間等を通知します。集合時間から試験実施の諸説明、問題の配布等を行います。
- ③ 試験開始後 20 分以上遅刻した者は受験を認めません。
- ④ 特別の場合を除き試験中の退室は認めません。

■ 試験中に使用を認めるもの

- ・筆記用具
HB の黒鉛筆。シャープペンシル。プラスチックの消しゴム。鉛筆削り。
- ・時計（時計機能だけのものに限り。秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは使用不可）
- ・眼鏡、目薬、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）
- ・座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用含む）の使用を希望する場合は、あらかじめ試験監督の許可を得てください。

■ 試験中に使用を認めないもの

- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等も含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具。
- ・電子辞書、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、IC レコーダー、ワイヤレスイヤホン等の電子機器類。

■ 不正行為について

受験の際はすべて、試験監督の指示に従ってください。なお、下記に該当する場合は、不正行為となります。不正行為が認められた場合は、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験は出来ません。また、当日受験した全科目を無効とし、失格とします。

- ① カンニング（カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見る行為、他人から答えを教わる行為など）をすること。
- ② 使用を認められていないものを使用すること。
- ③ 試験開始や終了の指示など、監督者の指示に従わないこと。
- ④ 答えを教えるなど、他の受験生に利するような行為をすること。
- ⑤ 試験室において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ⑥ 受験者以外の者が、受験者本人になりすまして試験を受けること。
- ⑦ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

■ その他

- ① 試験当日に受験票を必ず持参してください。
万一忘れた場合は試験が開始されるまでに入試本部に申し出てください。
- ② 受験を途中で棄権した者、所定の教科・科目数を受験しなかった者、不正行為者は全科目無効とし、失格とします。
- ③ 付き添いの方は所定の場所で待機してください。
- ④ 当日、試験場周辺および最寄り駅等において、下宿紹介等のチラシを配布していても、本学とは一切関係ありません。
- ⑤ 当日は係員、試験監督者の指示に従ってください。

合格発表、Web(PC・スマートフォン)による合否案内

■ 合格発表について

- (1) 合格者には入学手続に関するご案内等を郵送します。なお、**合格・不合格通知は発送しません**ので、Web 合否案内でご確認ください。
- (2) 入学手続書類等の到着が合格発表日の翌日以降になる場合があります。ご了承ください。
- (3) 学内掲示による発表は行いません。
- (4) 電話等による合否の問い合わせには応じられません。
- (5) 欠席者・失格者への合否発表はありません。

■ Web(PC・スマートフォン)による合否案内について

当サービスは、インターネット接続可能なパソコン・スマートフォンにてご利用になれます。
利用方法は次の通りです。よく読んでから正確にアクセスしてください。

- ① このサービスは、当該入試の合格発表日の午前 10 時から行います。
- ② サービス開始時刻直後は混雑するおそれがあります。接続しにくいときは、少し時間をずらしてから再度接続なおしてください。
- ③ 本学ホームページ「入試情報サイト」にアクセスし、「合否案内」へ進んでください。
<https://www.kuas.ac.jp/admissions>
- ④ アクセス状況の問い合わせやスマートフォンの機種種のサービス利用可否等についての問い合わせには一切応じられません。
- ⑤ 本システムの「誤操作・入力ミス」「見間違い」等の理由で入学手続締切日を過ぎた場合は、入学手続きの延長を認めません。
- ⑥ スマートフォンの機種によってはサービスをご利用いただけない場合がありますので予めご了承ください。
- ⑦ 本システムでは音声での案内はしていません。

遠隔地出身学生支援奨学金

■ 遠隔地出身学生支援奨学金

本奨学金は遠隔地出身者の入学者を対象に、本学に進学するにあたっての経済的負担への支援をおこなうことを目的とした奨学金制度です。

■ 対象者

入学者で、「留学」の在留資格を取得している者、または入学後に取得できる者。

※スーパートップスカラシップの対象者はのぞく。

■ 給付奨学金

500,000 円

■ 給付期間

入学初年度のみ

※1年次の学期毎に25万円を給付

※1年次秋学期の給付については在学していることが条件

■ 給付申込手続き

合格後、下記の書類（①②③④）を入学手続き書類締切日（P.3）までに京都先端科学大学 入学センターへ提出してください。

- ① 遠隔地出身学生支援奨学金 申請書兼誓約書
- ② 遠隔地出身学生支援奨学金 受取口座申請書
- ③ 受取口座の番号等が確認できるもの（通帳の写し）
- ④ 在留カード（両面）のコピー

※いずれの場合も申請内容や書類について、確認や問い合わせをすることがあります。

その他のご案内

■ 経費支弁能力を証明する資料について

合格後の入学手続きに必要な書類として、留学費用の支弁能力を証明する書類の提出が必要となります。以下の書類（提出期限の3ヶ月以内に発行されたもの）を入学手続き書類提出締切日までに必ず提出してください。書類が提出されない場合は入学を取り消すことがあります。余裕をもって事前準備をしてください。

【必要書類】

- ・経費支弁者と入学者の関係を証明する資料
- ・経費支弁者の銀行の預金残高証明書（原本）
- ・経費支弁者の職業を証明する資料
- ・経費支弁者の収入を証明する資料（原本）

■ 成績優秀者特別奨学金・スーパートップスカラシップの再受験について

当該入試で合格した者は、公募推薦入試A日程、一般入試A日程、共通テスト利用入試の「成績優秀者特別奨学金、スーパートップスカラシップ」給付を目指して、再受験することができます。

ただし、必ず先に合格した学科に出願し、かつ先に合格した入試の手続については、指定された期限に従って入学手続きを進めてください。

再受験で合格した方には、奨学金給付の選考結果を合格通知とともに通知します。

入学手続きについて

■ 学費等納付金(2026 年度予定)

※学費等納付金は予定であり変更になる可能性があります。入学手続要項でご確認ください。

※外部英語試験受験料は未定につき、2025 年度入学者の金額を参考に記載しています。

※入学手続時の納付は 2 段階です。＜1 次手続:入学金＞＜2 次手続:授業料等＞

[経済経営学部]

納付金 費目			年額	年額内訳			備考
				入学手続時納付(春学期分)		10 月納付分 (秋学期分)	
				1 次手続	2 次手続		
入学金			260,000	260,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料		824,000		412,000	412,000	
	施設設備費		60,000		30,000	30,000	
	小計		884,000		442,000	442,000	
委託徴収金	後援会	入会金	20,000		20,000	—	入学時のみ
		会費	7,500		7,500	—	
		事業積立金	5,000		5,000	—	
	学友会	入会金	13,000		13,000	—	入学時のみ
		会費	4,000		4,000	—	
	学会	会費	2,000		2,000	—	
	小計		51,500		51,500	—	
	外部英語試験受験料		7,740	—	5,160	2,580	
合計		1,203,240	260,000	498,660	444,580		

[人文学部]

納付金 費目			年額	年額内訳			備考
				入学手続時納付(春学期分)		10 月納付分 (秋学期分)	
				1 次手続	2 次手続		
入学金			260,000	260,000			入学時のみ
学費	授業料		824,000	—	412,000	412,000	
	施設設備費		60,000	—	30,000	30,000	
	小計		884,000	—	442,000	442,000	
委託徴収金	後援会	入会金	20,000	—	20,000	—	入学時のみ
		会費	7,500	—	7,500	—	
		事業積立金	5,000	—	5,000	—	
	学友会	入会金	13,000	—	13,000	—	入学時のみ
		会費	4,000	—	4,000	—	
	学会	会費	3,000	—	3,000	—	
	小計		52,500	—	52,500	—	
	外部英語試験受験料		7,740	—	5,160	2,580	
合計		1,204,240	260,000	499,660	444,580		

〔バイオ環境学部〕

納付金 費目			年額	年額内訳			備考
				入学手続時納付(春学期分)		10月納付分 (秋学期分)	
				1次手続	2次手続		
入学金			260,000	260,000	—	—	入学時のみ
学費	授業料		1,020,000	—	510,000	510,000	
	施設設備費		140,000	—	70,000	70,000	
	実験実習費		100,000	—	50,000	50,000	
	小計		1,260,000	—	630,000	630,000	
委託徴収金	後援会	入会金	20,000	—	20,000	—	入学時のみ
		会費	7,500	—	7,500	—	
		事業積立金	5,000	—	5,000	—	
	学友会	入会金	13,000	—	13,000	—	入学時のみ
		会費	4,000	—	4,000	—	
	小計		49,500	—	49,500	—	
外部英語試験受験料			7,740	—	5,160	2,580	
合計			1,577,240	260,000	684,660	632,580	

※入学金は入学時のみ徴収します。

※学費(授業料・施設設備費、バイオ環境学部は実験実習費を含む)は、年額の2分の1を春学期分学費と秋学期分学費とし、半期ごとの分納になります。

※入学手続時納付金は、入学金と春学期学費および委託徴収金他です。

※経済経営学部、人文学部の2年次以降の学費は、授業料年額¥824,000(1年次と同額)施設設備費年額¥320,000になります。

※バイオ環境学部の2年次以降の学費(授業料・施設設備費・実験実習費)は、¥1,530,000になります。

※2年次以降も委託徴収金(諸会費)が必要です。また4年次には同窓会終身会費を徴収します。なお、諸会費は改定されることがあります。

※外部英語試験は、全員受験していただきます。なお、受験できない場合でも返金いたしません。

※外部英語試験受験料は2年次以降も徴収いたします。ただし、受験料は変更になる場合があります。

※本学では独自の奨学金制度を中心に各種奨学金制度を整備し、学ぶ意欲のある学生をサポートしています。詳しくは大学案内をご覧ください。

■ 入学辞退

2次手続完了後に、入学を辞退する場合には、**2026年3月31日(火) 17:00(必着)**までに京都太秦キャンパス入学センターに所定の様式にて申し出のあった場合、入学金以外の納付金を返還します。手続方法等詳細は、「入学手続要項」で確認してください。

個人情報の取り扱いについて

受験生からご提出いただいた出願書類により、本学が保有した個人情報は、以下のように利用させていただきますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 出願書類に不備があった場合に当該受験生に連絡を取り、指導します。場合によっては、当該受験生の所属する学校等に連絡を取ります。
- (2) 試験や審査に関わる必要書類等を当該受験生に送付します。
- (3) 試験や審査に関わる合格通知等を当該受験生に通知します。
- (4) 合格者に入学手続書類等を送付します。
- (5) 個人を特定しない集計処理をします。
- (6) 入学式の案内、学生総合保険の案内等を送付します。
- (7) 入学後の各種案内を送付・連絡します。
- (8) 入学後の名簿作成・修学指導等に利用します。
- (9) 個人情報および入試結果のデータ処理を業者に委託する場合があります。なお、委託先業者は、上記の情報およびデータを京都先端科学大学が明示する用途のみに使用し、受託業務を超えて利用することはありません。本学は、委託先における個人情報の保護が適切になされ、安全管理が十分に行われていることを業者選定の基準にしています。

上記以外では、出願に係わる個人情報は、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供しません。ただし、①法令に基づく場合、②個人の生命・身体又は財産の保護のために必要がある場合であって本人の同意を得ることが困難であるときなど、個人情報保護法並びに学校法人永守学園個人情報の保護に関する規程に定める特段の事情がある場合は、この限りではありません。

なお、出願に係わる個人情報の取り扱いについてのお問い合わせは、入学センターまでご連絡ください。



京 都 太 秦 キ ャ ン パ ス 〒615-8577 京都市右京区山ノ内五反田町 18
京 都 亀 岡 キ ャ ン パ ス 〒621-8555 京都府亀岡市曾我部町南条大谷 1-1
URL. <https://www.kuas.ac.jp/>
入学センターへのお問い合わせ TEL. 075-406-9270
E-mail nyushi@kuas.ac.jp